

中小企業の後継者問題と事業活動に関する調査

<結果概要>

早稲田大学 商学大学院

鵜飼信一

片山東

山野井順一

早稲田大学 産業経営研究所

井口衡

帝京大学 高等教育開発センター

大川内隆朗

早稲田大学商学大学院では、科学研究費プロジェクト「グローバル経済におけるビジネスと会計制度の変化に関する経済学的研究（基盤研究A）」の一環として、2016年末に中小企業を対象とした質問票調査を行った。調査対象は、東京23区内に立地する中小企業（製造業）15,111社である。調査票は、民間調査企業を通じて対象企業に2016年11月12日に発送し、回答期限は4週間後の12月9日までとした。なお本調査ではWebでの回答も可能になっている。調査対象企業のうち1,520社（回収率10.0%）から回答を得た。そのうちWebでの回答を行った企業は339社（回答企業の22.3%）であった。

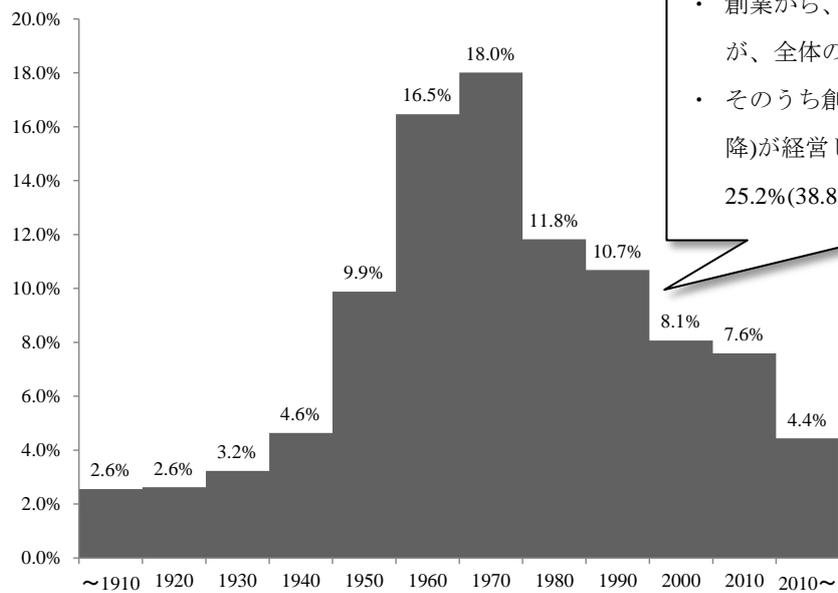
本調査では、各企業の事業承継問題、国際化、研究開発、環境取組みに関する状況などといった基本的な項目に加え、経営者の家族構成や価値観についても尋ねている。そのため、従来の中小企業調査とは一線を画す大変ユニークな調査となっている。以下では、回答結果の単純集計を紹介する。

I 企業の基本的な情報について

【問1】貴社の会社形態についてお答えください（N=1,520）。

株式会社	98.6%
合資会社・合同会社など	0.0%
有限会社	0.1%
個人企業	0.1%
合名会社	0.0%

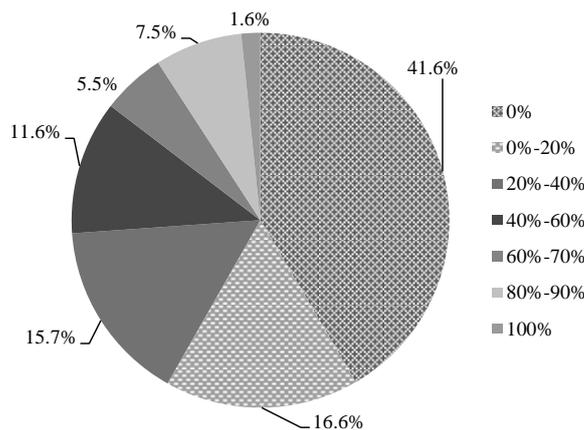
【問2】 貴社の創業年をお答えください (N=1,488)。



・ 創業から、50年以上たっている企業が、全体の47.5%。
 ・ そのうち創業者(2代目/3代目/4代目以降)が経営している企業は、25.2%(38.8% / 20.8% / 15.2%)

【問3】 2016年3月31日時点での貴社の従業員数についてお答えください。

		平均	中央値	標準偏差	最大値	最小値
有給役員	(N=1,339)	5.74	3	39.95	1,250	0
正社員・正職員	(N=1,289)	18.01	7	34.07	487	0
パートアルバイト	(N=1,037)	7.61	2	26.27	503	0
臨時・日雇い	(N=599)	1.32	0	10.11	199	0



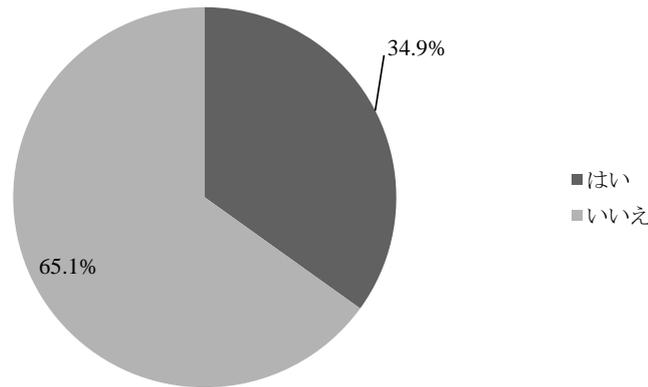
・ 約4割の企業で、正社員の大卒割合が0%。
 ・ 大卒正社員割合が5割以上(以下)の企業の平均売上高は、866,820 (625,647)千円。

正社員の大卒割合(N=1,286)

【問 4】 貴社の資本金についてお答えください (N=1,498)。

	平均	中央値	標準偏差	最大値	最小値
資本金(千円)	54,845	10,000	649,018	4,900,000	1

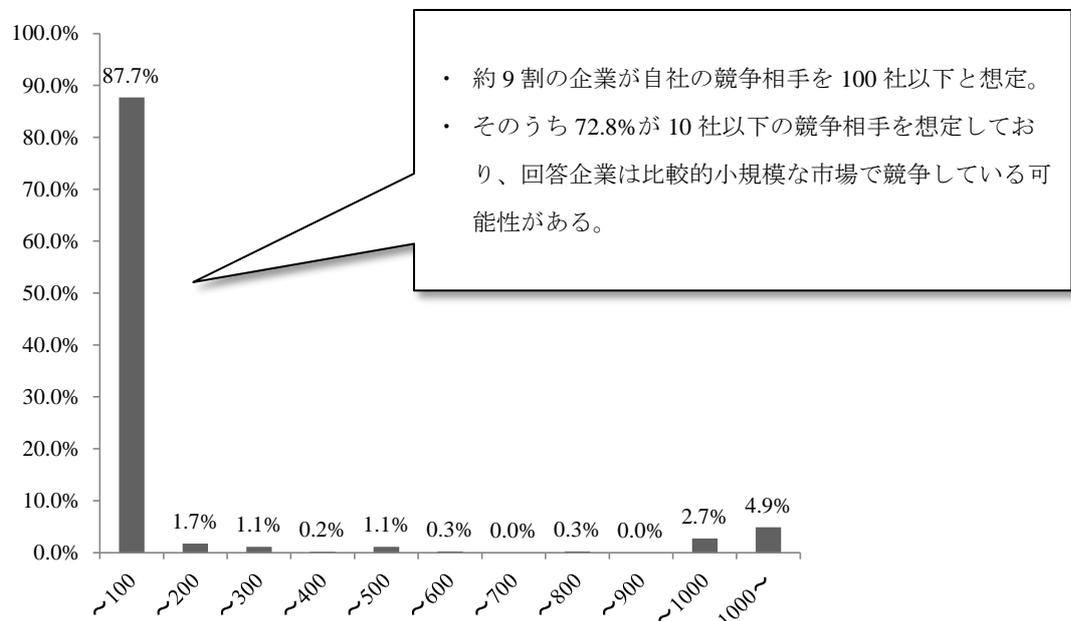
【問 5】 2015 年度の決算期間中に、日常的なもの以外での設備投資（有形固定資産および無形固定資産の取得）を行いましたか (N=1,501)。



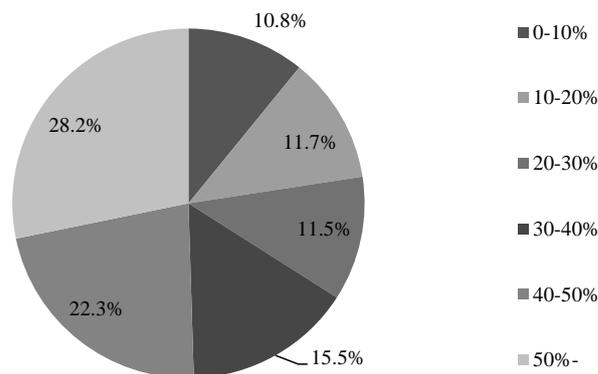
【問 6】 貴社の主要な製品における営業形態についてお答えください (N=1,518)。

	はい
原料の製造・輸入	3.1%
購入した原料から次工程での材料を生産	5.7%
購入した原料・材料を加工し、次の加工事業者へ供給	20.4%
購入した原料・材料を加工し、最終製品の部品を供給	27.0%
購入した原料・材料・部品から、最終製品を生産	60.9%

【問 7】 貴社の主要な製品の市場における競争相手は何社だとお考えですか (N=1,146)。

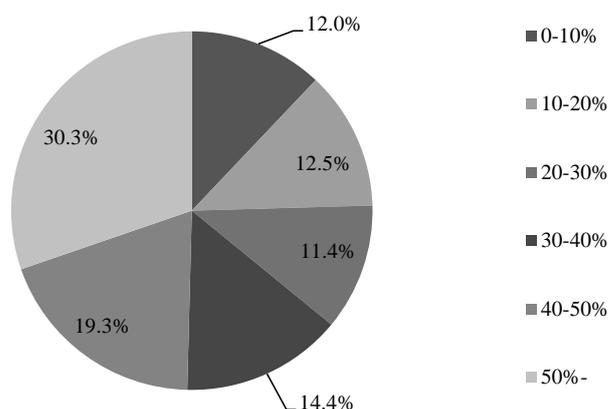


【問 7-1】 貴社の主要な製品に関する技術は、それらの競争相手のうち、上位何%に入るとお考えですか (N=1,339)。



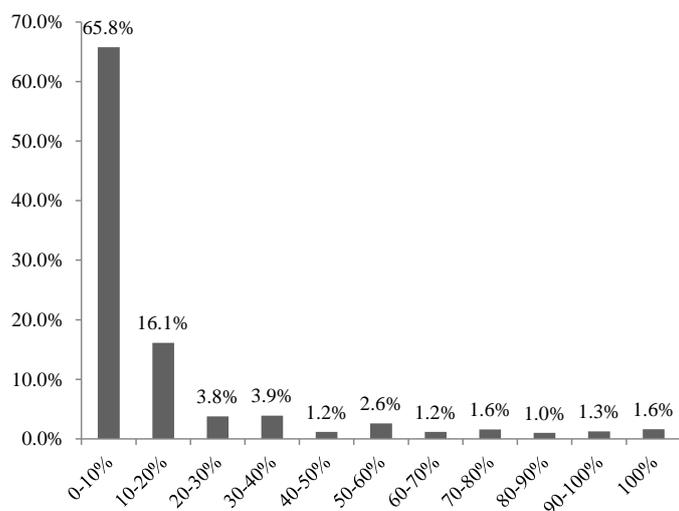
・ 7割以上の企業が自社の技術が市場における競争相手の半数よりも上回ると回答

【問 7-2】 貴社の主要な製品に関する技術は、10年後には上位何%にいると考えますか (N=990)。



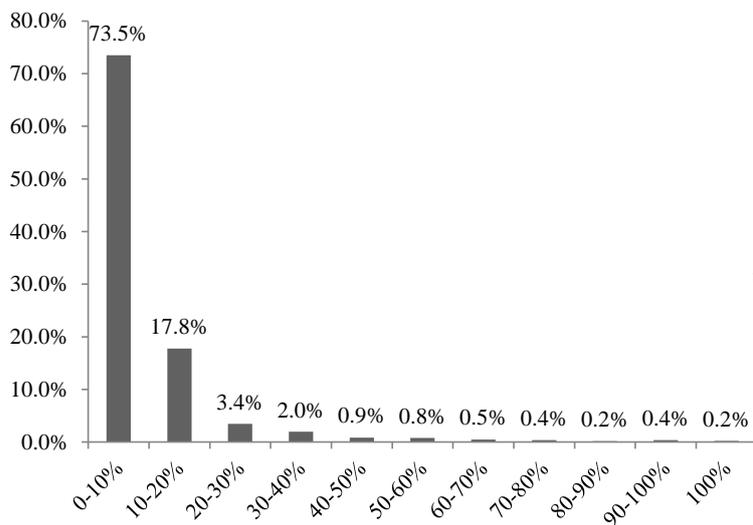
・ 約7割の企業が10年後も自社の技術が市場における競争相手の半数よりも上回ると回答

【問 8】 2015年度の貴社の仕入高に占める輸入比率、および売上高に占める輸出比率をお答えください。



・ 6割以上の企業が仕入れ先を国内のみと回答

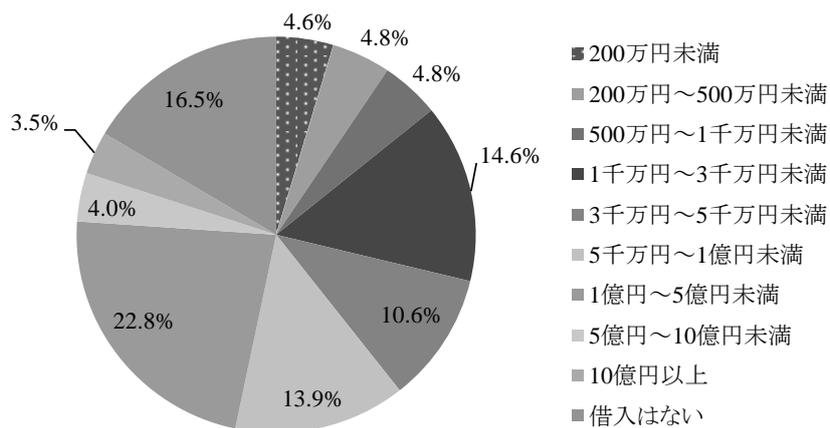
輸入比率 (N=1,276)



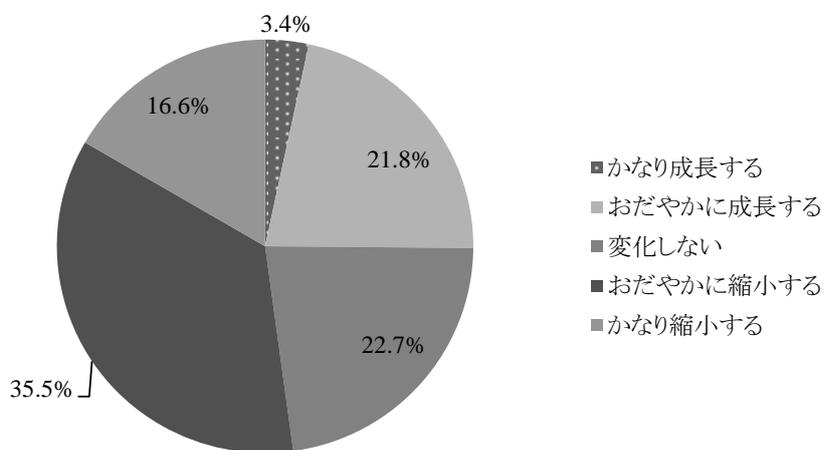
・ 7割以上の企業が販売先を国内のみと回答
 ・ 56.2%の企業が、輸入比率・輸出比率双方で0%と回答。

輸出比率 (N=1,276)

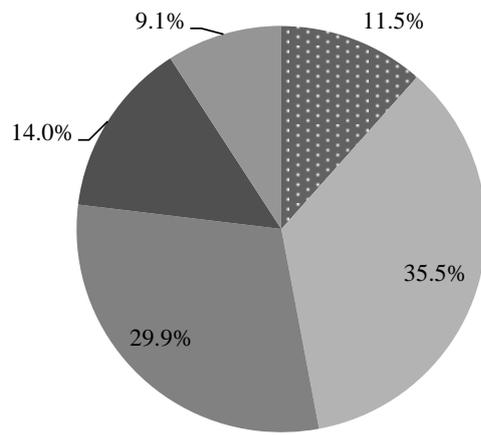
【問9】 現在、貴社の借入残高（短期・長期を含む）はどのぐらいですか (N=1,488)。



【問10】 今後10年間で、貴社の主要な製品の国内外の市場はどのように変化すると考えていますか。



国内市場 (N=1,480)

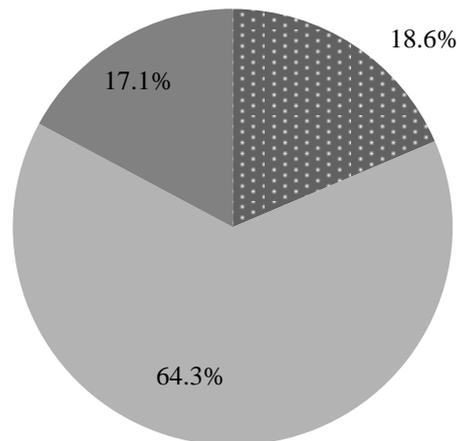


国外市場 (N=1,118)

- かなり成長する
- おだやかに成長する
- 変化しない
- おだやかに縮小する
- かなり縮小する

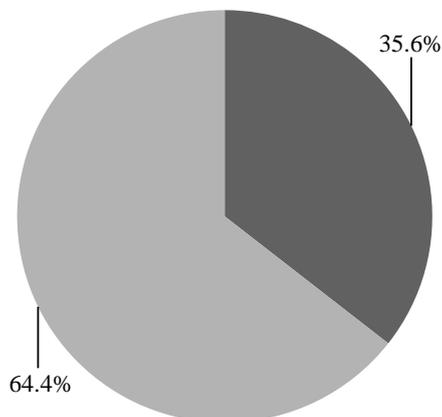
・ 国内市場よりも国外市場を成長市場として捉える傾向が強い。

【問 11】 貴社の全社的な戦略に関わる最終的な意思決定は、どのように行われますか。(N=1,494)。



- 全社的な経営戦略を選択する際は、複数人で合意に達するまで議論をし、みなで意思決定をする。
- 他者との意見交換をしたうえで、あなたが最終的な意思決定をする。
- 他者との意見交換をせずに、あなたが最終的な意思決定をする。

【問 12】 2015 年度の決算期間中に、研究開発を行いましたか (N=1,451)。

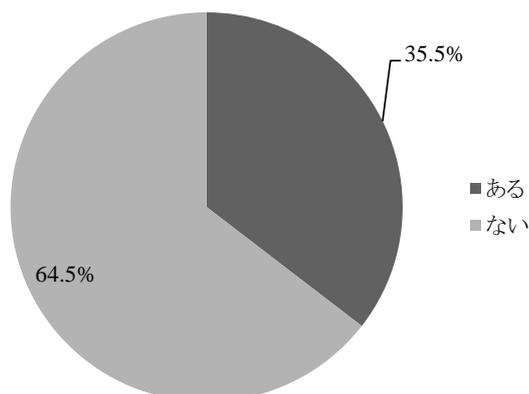


- 研究開発を行った
- 研究開発を行っていない

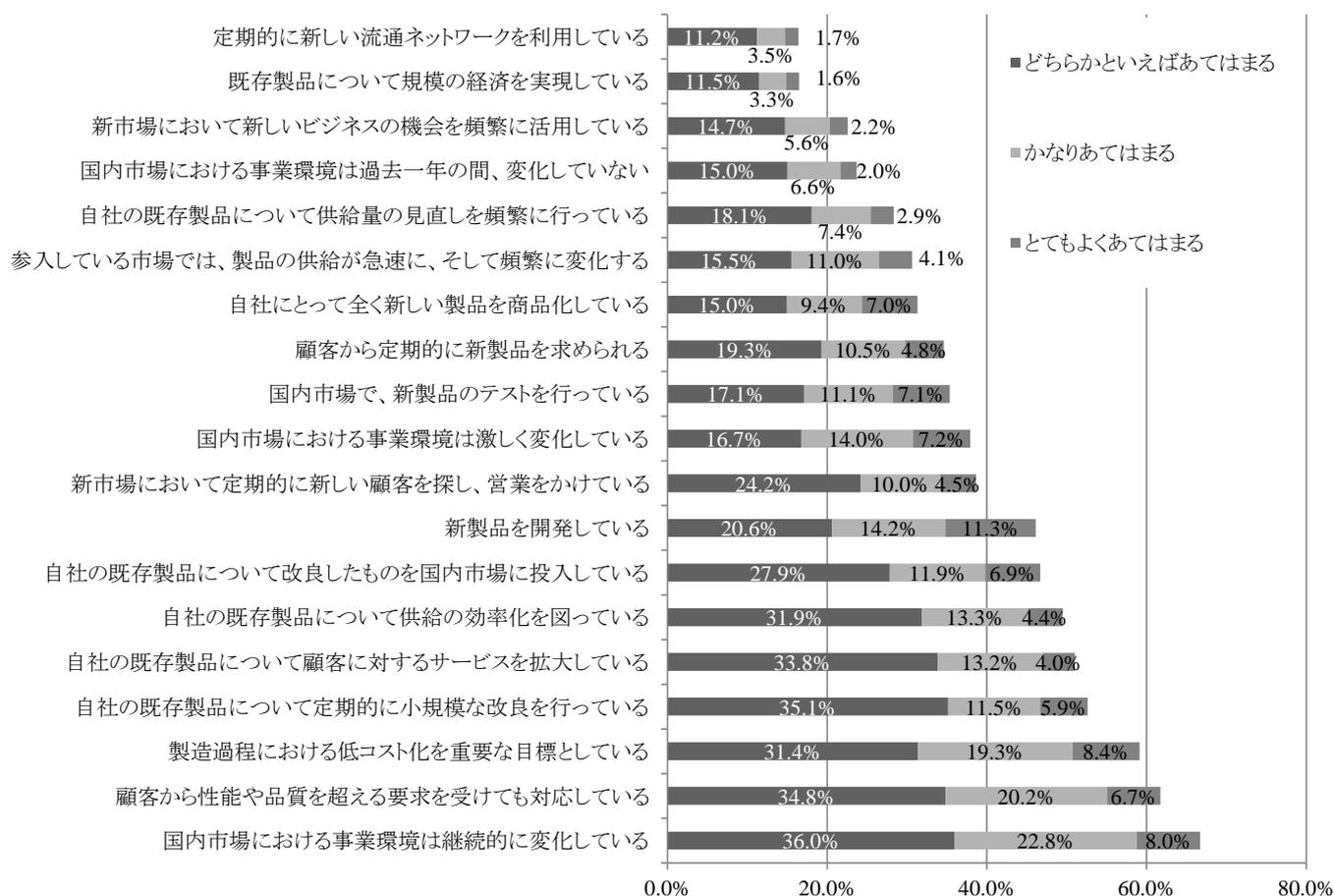
研究開発を行った場合は、2015年度の研究開発投資額をお答えください (N=516)。

	平均	中央値	標準偏差	最大値	最小値
研究開発費(千円)	23,610	4,000	85,369	1,000,000	1

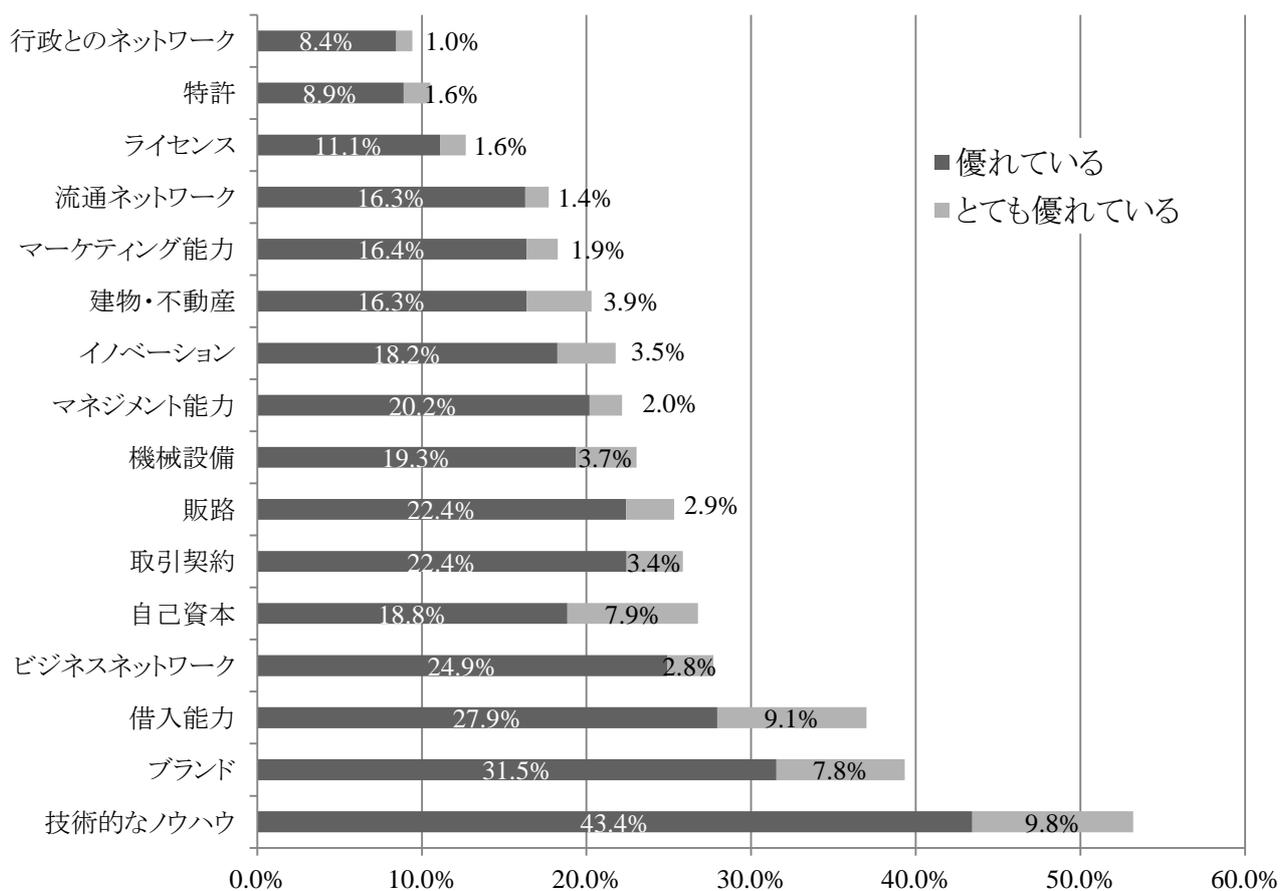
【問 13】 貴社で所有している特許権・実用新案権・意匠権・商標権がありますか (N=1,469)。



【問 14】 以下のイノベーションや市場環境に関連する各記述について、貴社にどの程度あてはまるかお答えください (N=1,520)。

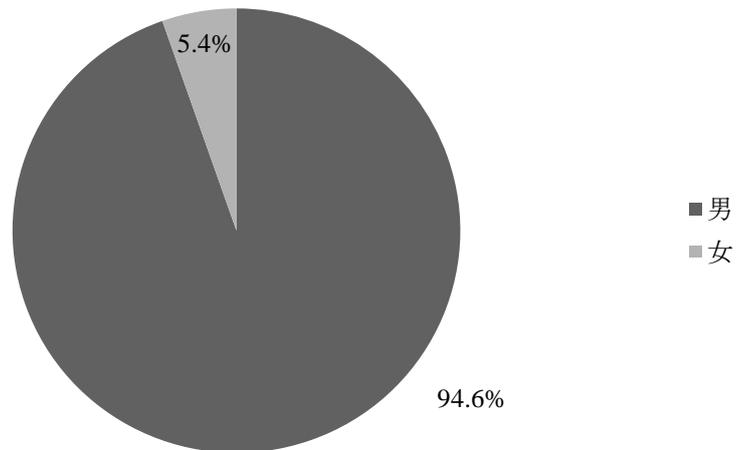


【問 15】 貴社の資産について、同規模・同業種の企業と比較した評価をお答えください (N=1,520)。



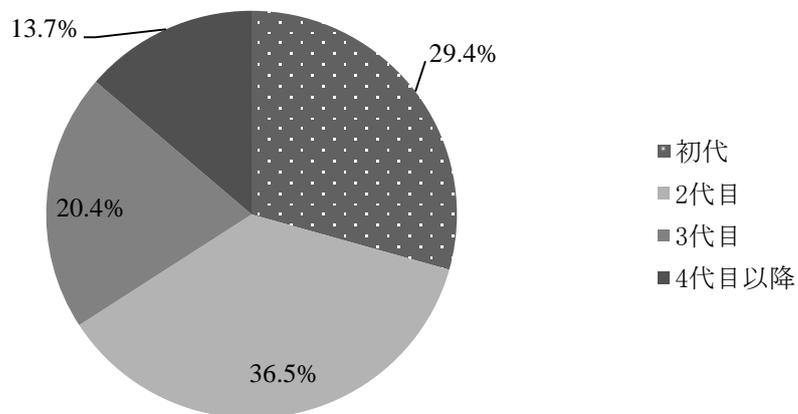
II 経営者自身やその家族、後継者について

【問 16】 あなたの性別と年齢についてお答えください（性別 N=1,490；年齢 N=1,479）。



平均	中央値	標準偏差	最大値	最小値
60.44	61	11.74	92	25

【問 17】 あなたは何代目の社長ですか。（N=1,467）。



【問 17-1】 (2代目以降の方のみ)先代はどなたですか (N=1,033)。

	2代目 (N=530)	3代目 (N=299)	4代目以降 (N=204)
祖父母	1.1%	8.7%	5.9%
実の両親	69.6%	50.8%	29.9%
義理の両親	7.2%	8.7%	1.0%
その他の親族	5.3%	11.4%	17.2%
血縁関係のない人	16.4%	19.4%	44.1%

・ 代を重ねることによって、血縁以外や、近親以外からの事業承継が多くなる傾向。

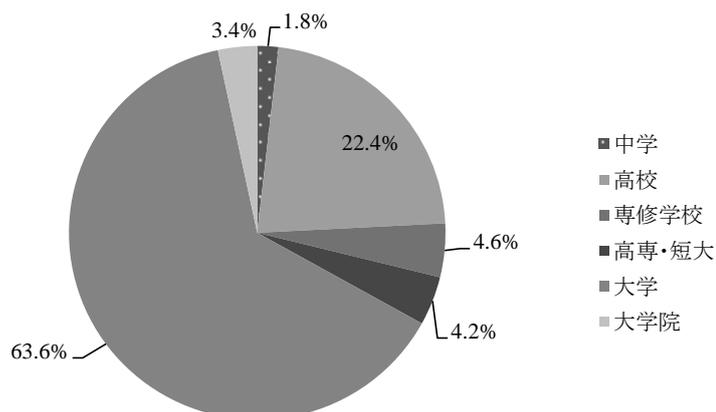
【問 18】 あなたの現在の家族構成についてお答えください (N=1,520)。

	平均人数	平均年齢
息子	0.67	27.81
娘	0.61	28.13
孫・男	0.24	7.64
孫・女	0.22	8.01
兄弟	0.40	56.43
姉妹	0.38	57.46
甥	0.29	25.94
姪	0.27	24.77

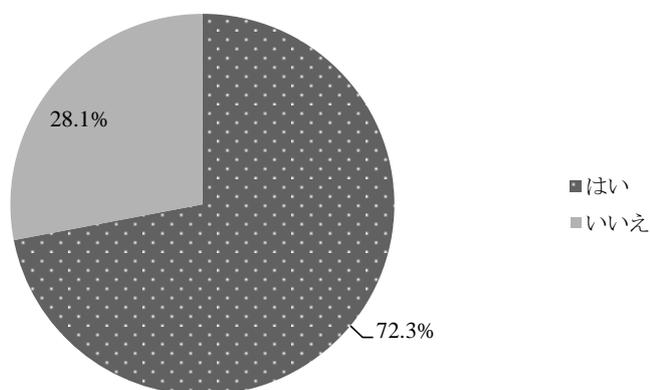
【問 19】あなたのご家族のうち、貴社の経営に参画していらっしゃる方の人数をお答えください (N=1,439)。

	平均	中央値	標準偏差	最大値	最小値
研究開発費(千円)	1.19	1	1.24	6	0

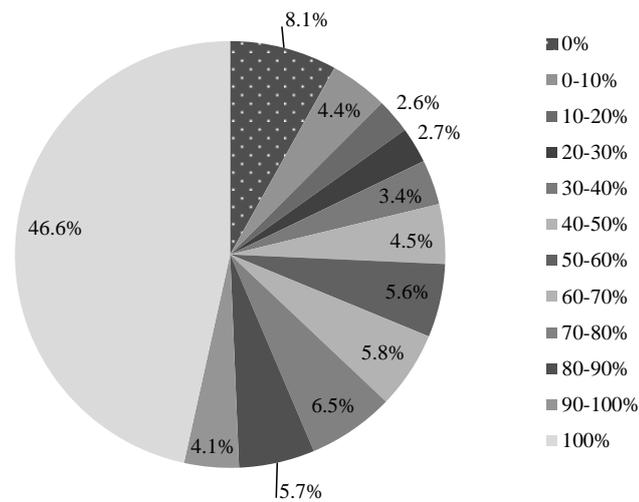
【問 20】あなたの最終学歴についてお答えください (N=1,488)。



【問 21】貴社は同族企業とお考えですか (N=1,489)。



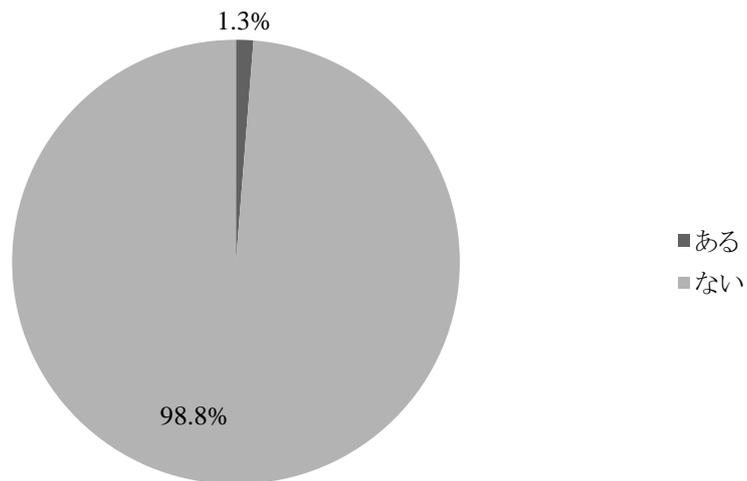
【問 22】 あなたとあなたの家族の名義で保有している株式の割合をお答えください (N=1,439)。



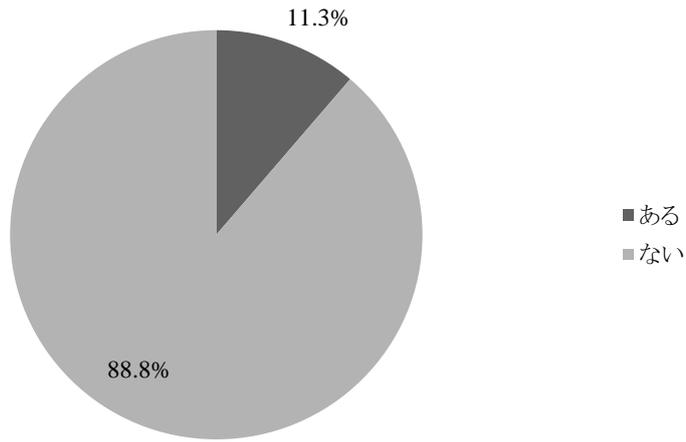
【問 23】 あなたが今の会社で働き始めた年と、今の会社の経営者になった年をお答えください。

		平均	中央値	標準偏差	最大値	最小値
勤続年数	(N=1,419)	30.12	29.00	16.16	96	1
経営者になってからの年数	(N=1,407)	18.54	14.00	15.09	90	0

【問 24】 これまでに、あなたが海外にお住まいになったことがある通算年数を、義務教育が終わる 15 歳以前とそれ以降に分けてお答えください。

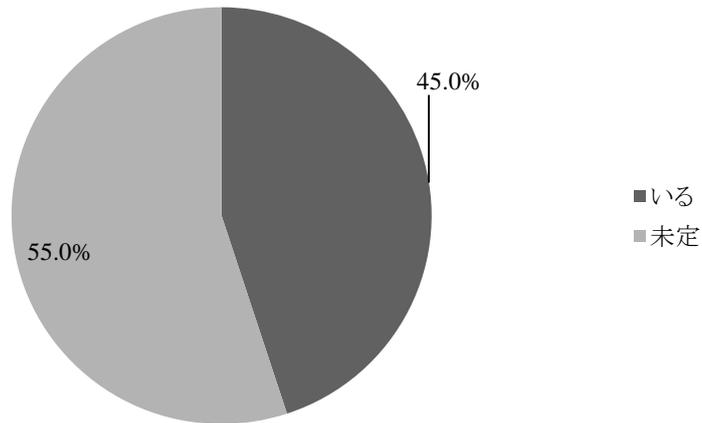


15 歳以前 (N=877)

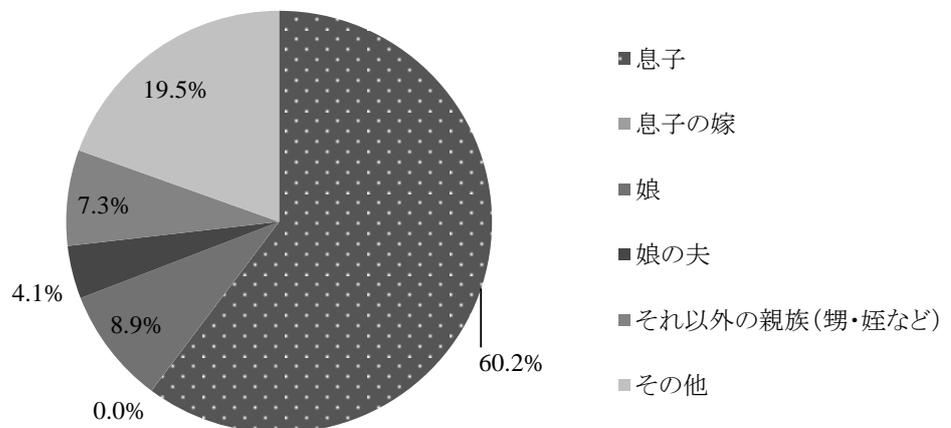


16歳以降 (N=950)

【問 25】 貴社に後継者はいらっしゃいますか (N=1,179)。

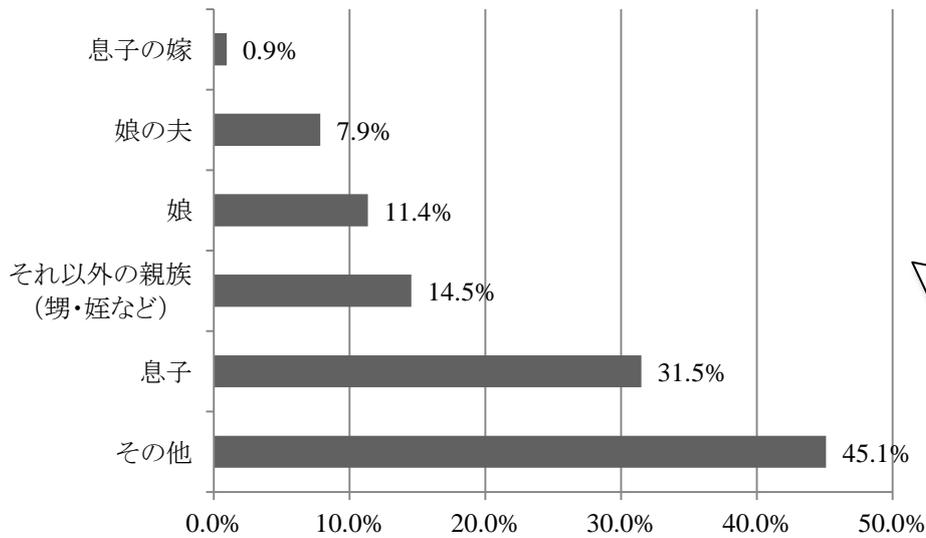


後継者として合意している方がいらっしゃる場合には、どなたが後継者かお答えください



【後継者がいる場合】 後継者の内訳 (N=528)

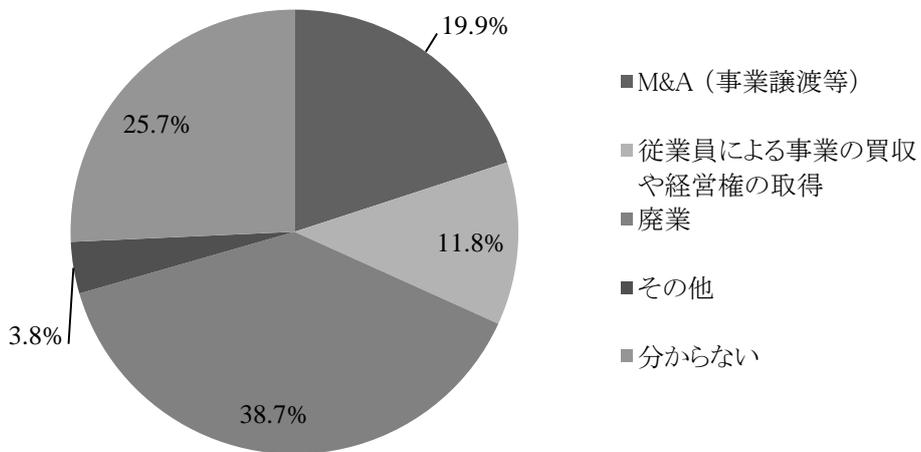
【問 25-1】「未定」とお答えの方にお伺いします。以下の人物それぞれについて、どのぐらいの確率で貴社の後継者になるとお考えですか



- ・ 親族以外のその他が最も多く、平均して 45.1%の確率で親族以外から後継者が現れると考えている。
- ・ 親族では、息子が最も多く、後継者が未定の経営者は、平均して 31.5%の確率で息子が継いでくれるのではないかと考えている。

【未定の場合】後継者出現確率の平均 (N=640)

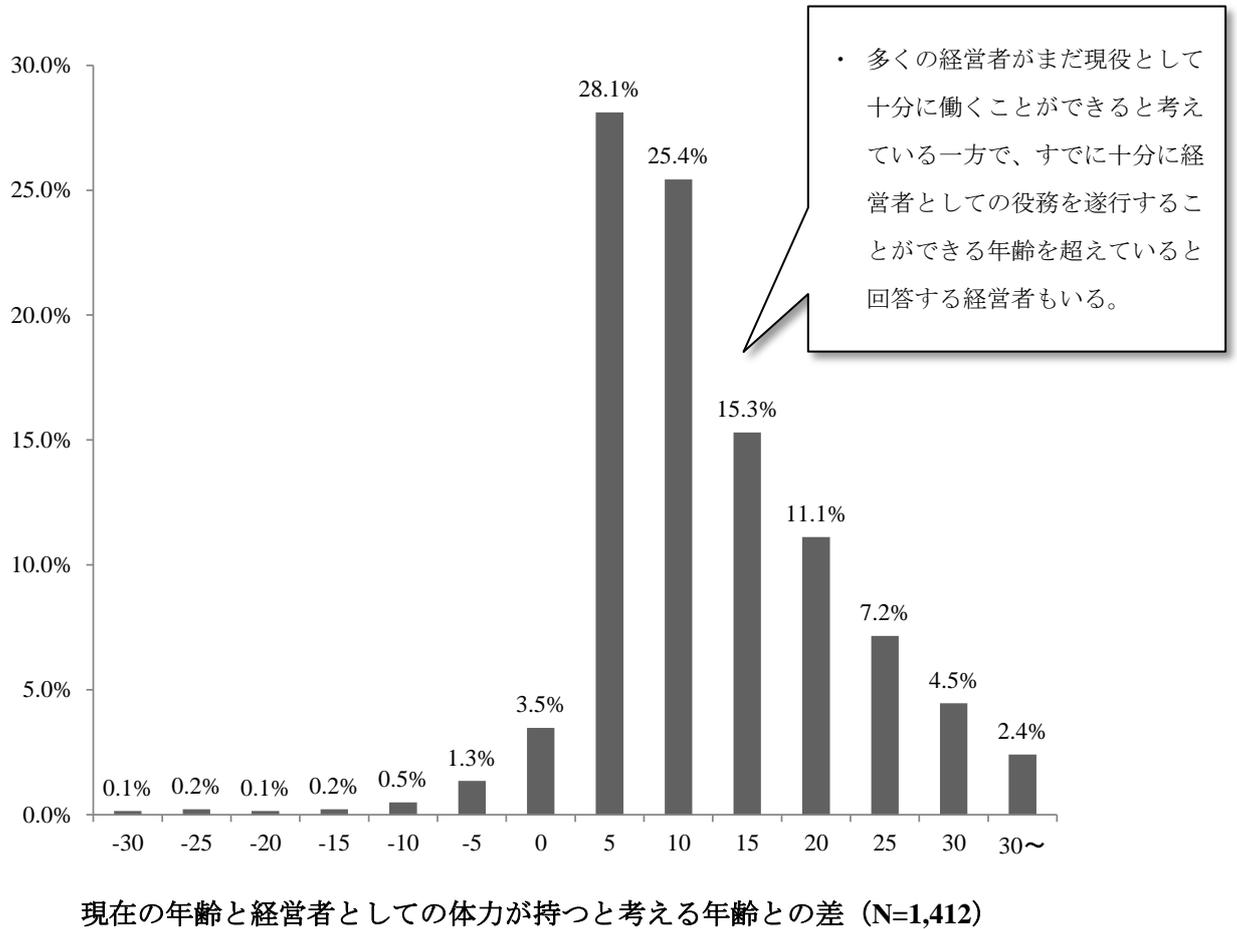
今後、後継者が現れる可能性が全くない場合、貴社の将来の予定はどのようになっていますか (N=346)



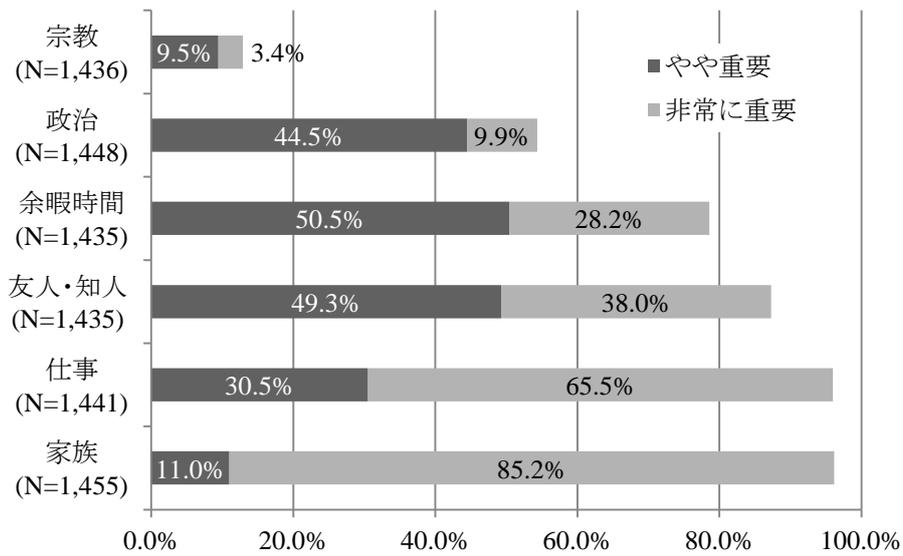
- ・ 廃業が最も多く全体の 38.7%。
- ・ 現状で、後継者の当てがなく、将来の予定も分かっていない企業が 25.7%。

【問 26】 企業経営には大変な労力が必要だと存じますが、あなたが経営者としての役務を十分に遂行することができるのは、何歳までだとお考えですか (N=1,435)。

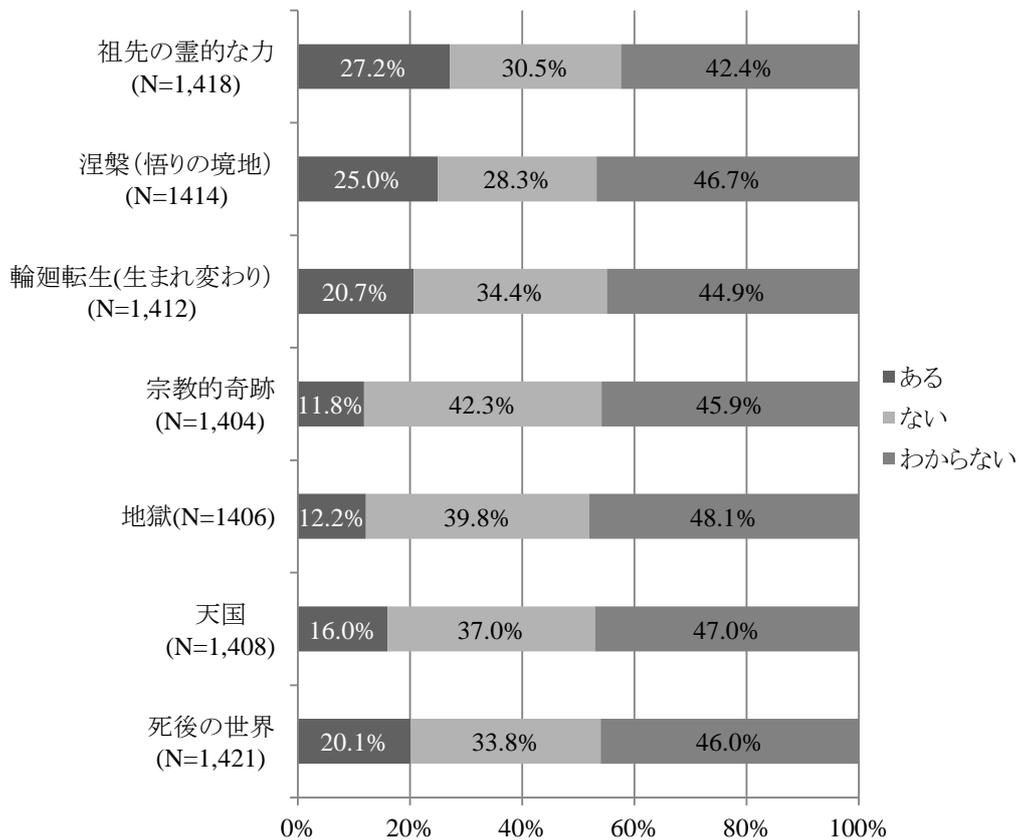
	平均	中央値	標準偏差	最大値	最小値
経営者としての 体力がもつ年齢	70.59	70	7.48	120	35



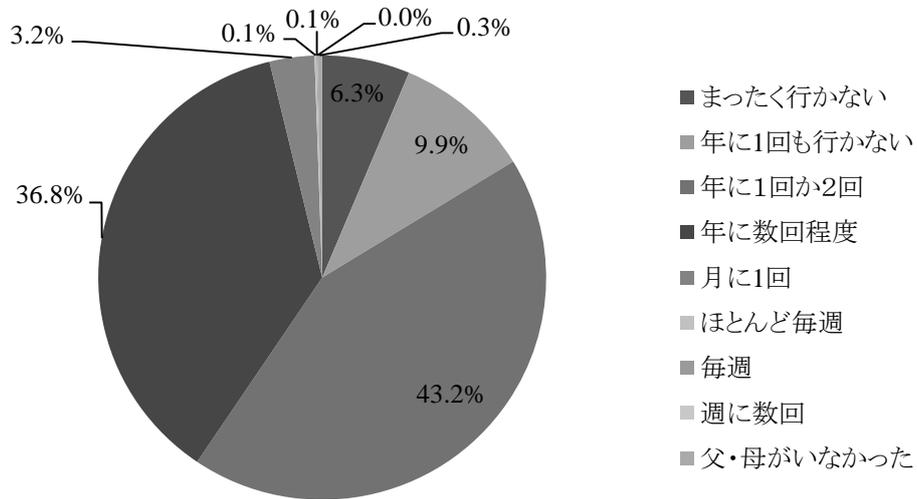
【問 27】 以下の項目について、あなたの生活にとっての重要度をお答えください。



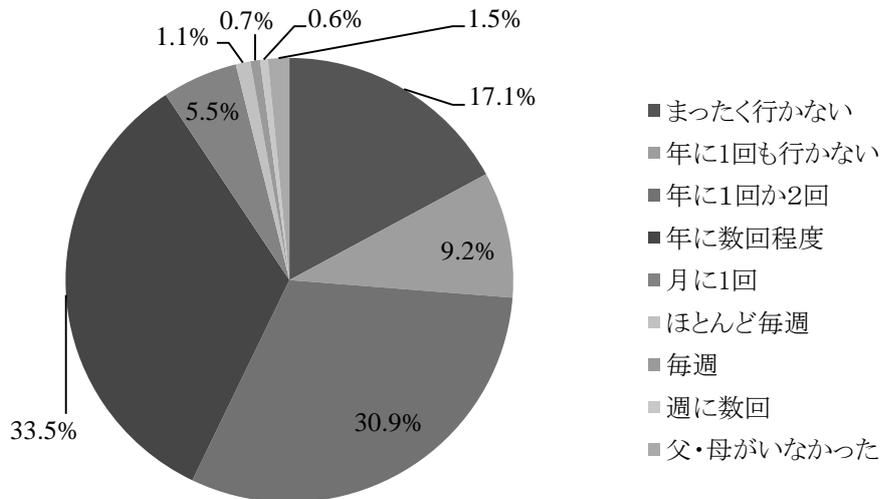
【問 28】 宗教に関する以下の項目について、あなたのお気持ちに一番近いものをお答えください。



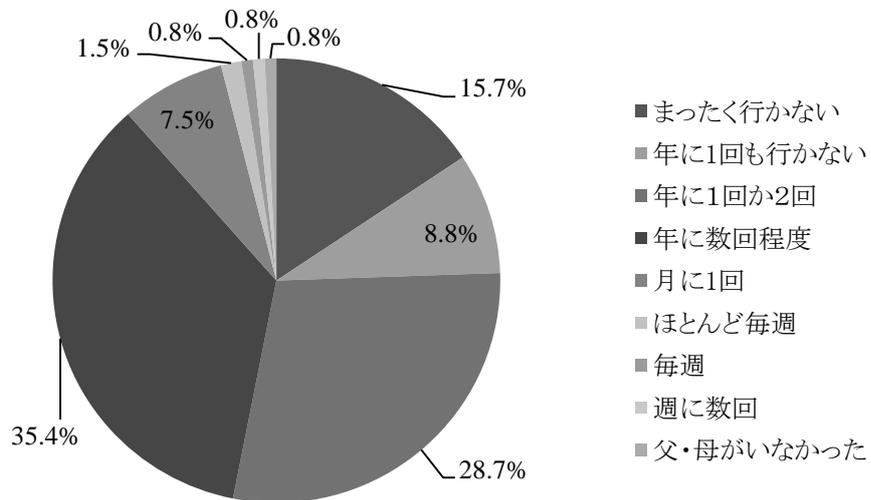
【問 29】 あなたが子どもの頃、あなたのご両親に連れられてどのくらいの頻度で、お墓参りに行かれましたか。
(N=1,452)。



【問 30】あなたが子どもの頃、あなたの両親は神社、寺院、教会などの参拝や礼拝にどの程度行かれましたか。



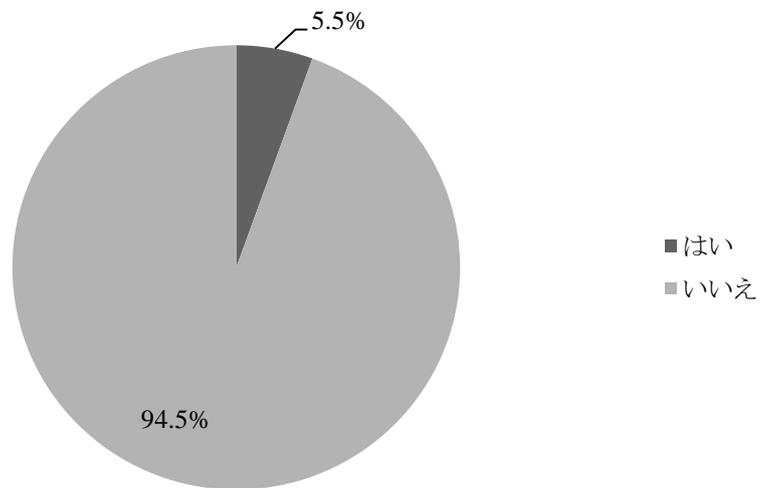
父 (N=1,428)



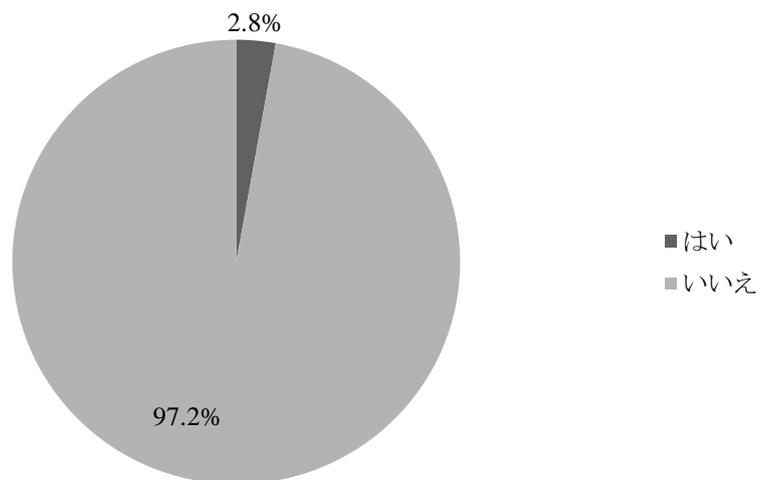
母 (N=1,431)

Ⅲ 貴社の環境取り組み状況

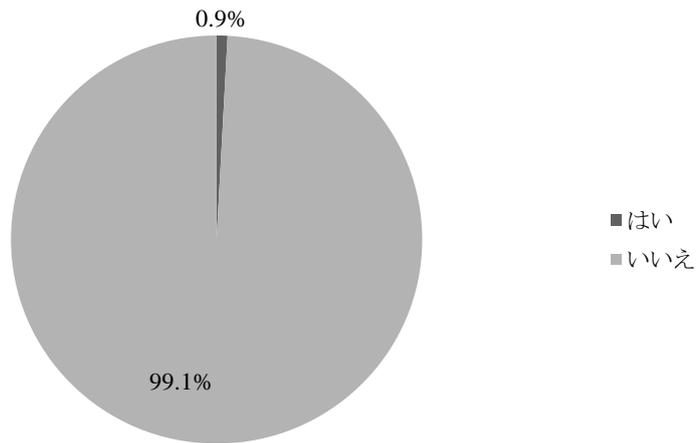
【問 31】 以下の環境マネジメントシステムのうち認証取得をしているものについてお答えください。



ISO14001 (N=1,520)

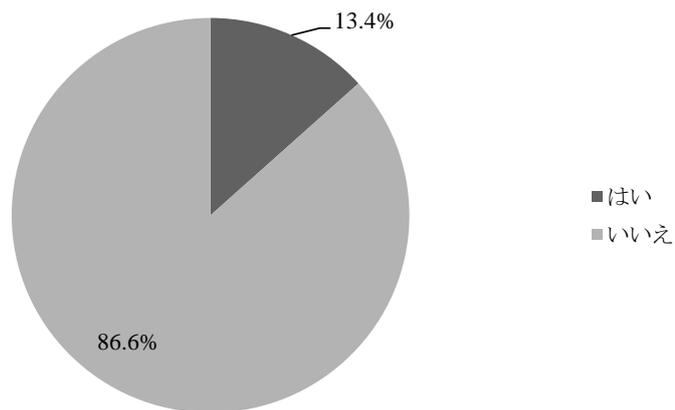


エコアクション 21 (N=1,520)



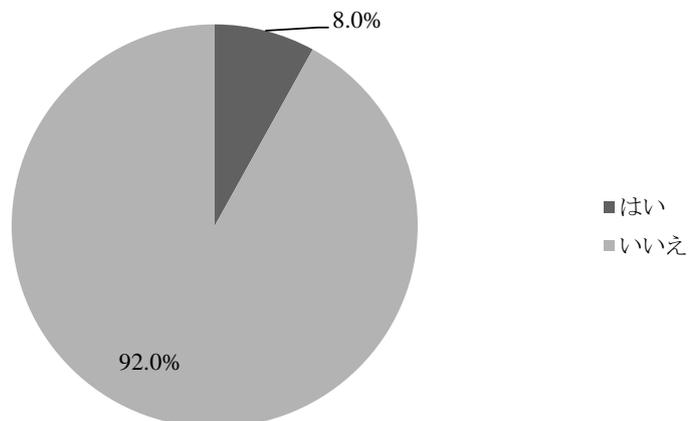
KES 環境マネジメントシステム (N=1,520)

【問 32】 ISO9001 の認証取得を行っていますか。

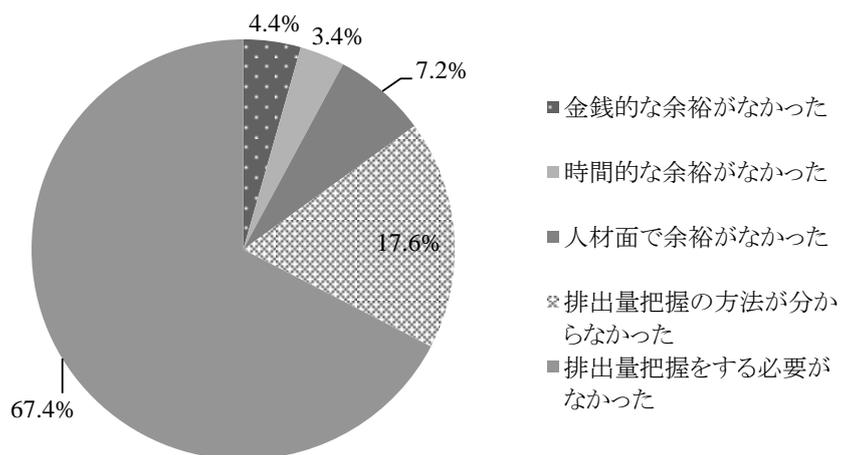


(N=1,355)

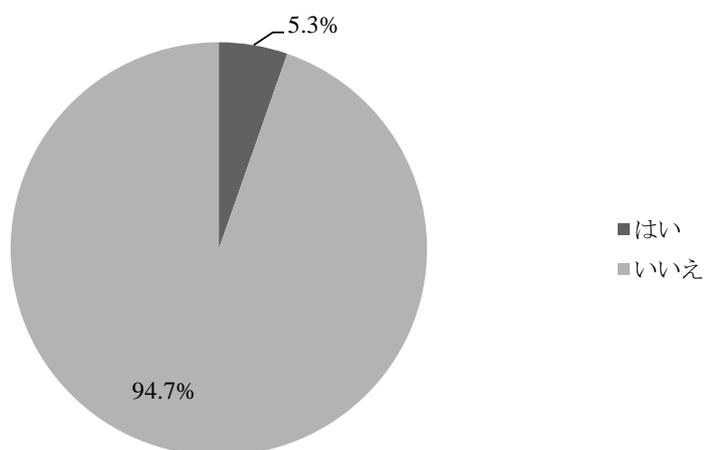
【問 33】 貴社では、温室効果ガス排出量を把握していますか (N=1,520)。



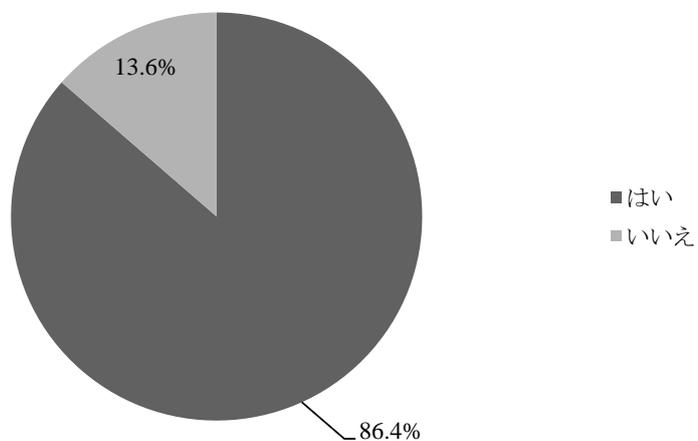
【問 33-1】 排出量把握を行っていない理由についてお答えください (N=1,253)。



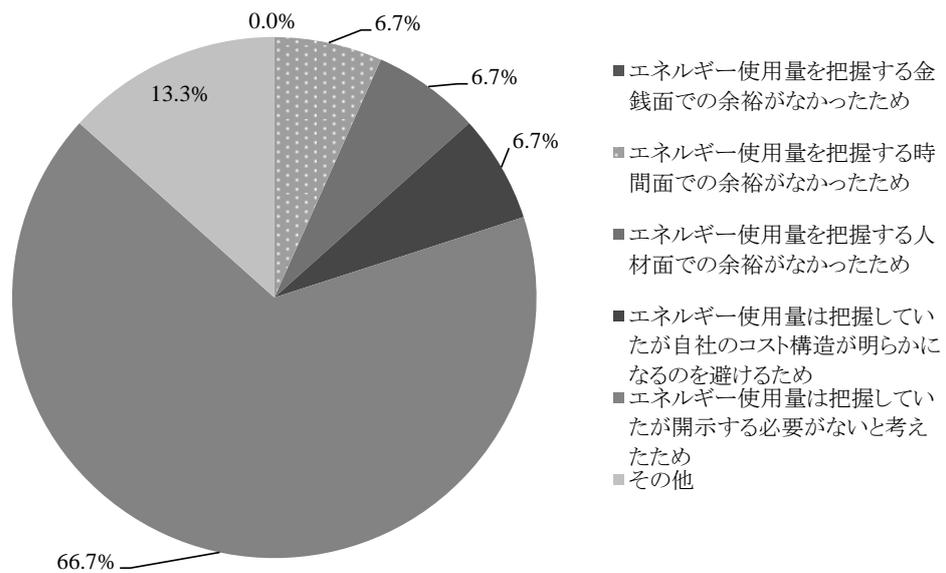
【問 34】 顧客企業から、貴社のエネルギー使用量に関する情報開示要求を受けたことがありますか (N=1,520)。



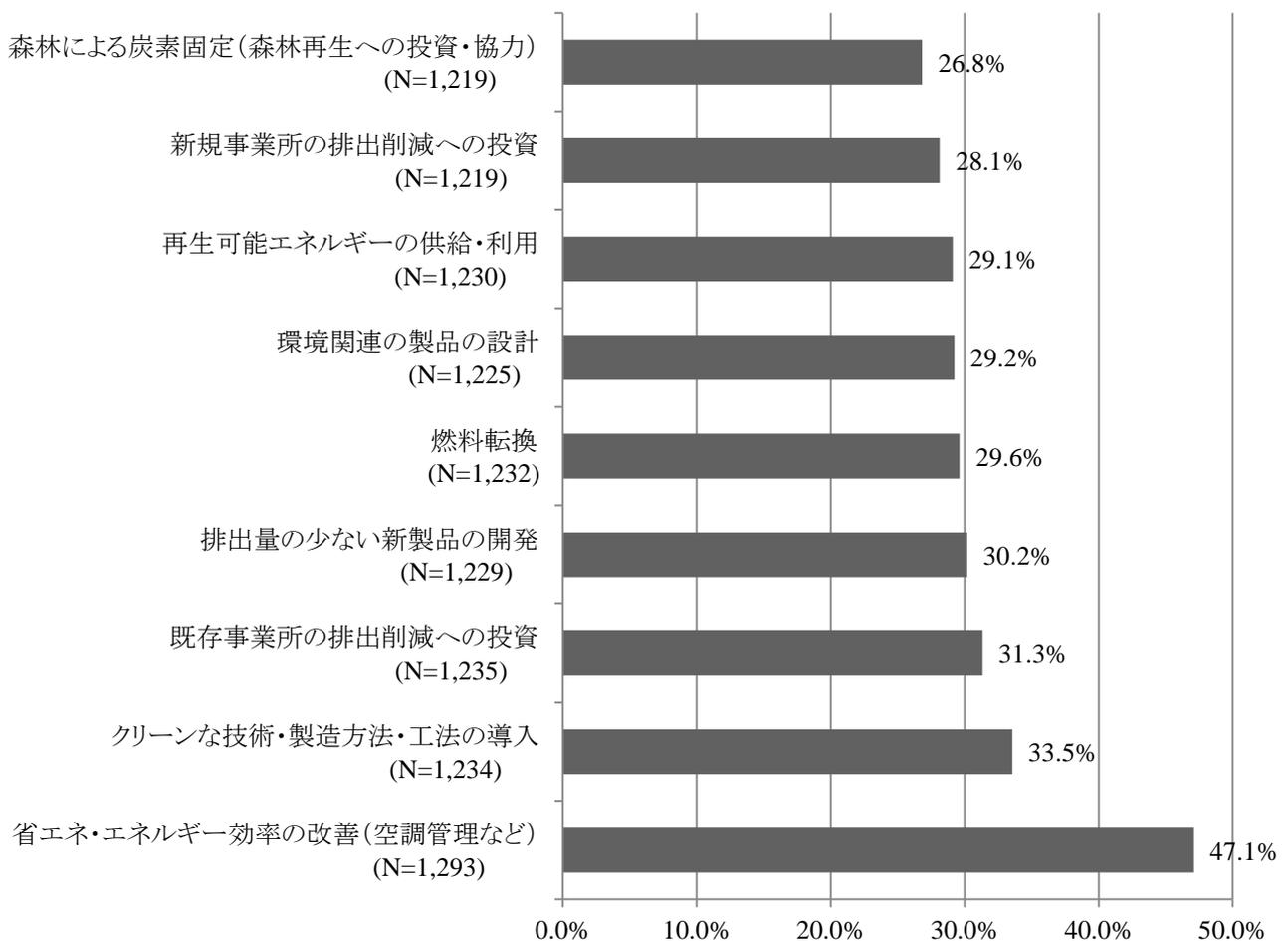
【問 34-1】 情報開示要求を受けたことがある方にお伺いします。エネルギー使用量に関する情報を、要求してきた顧客企業に開示しましたか？ (N=81)。



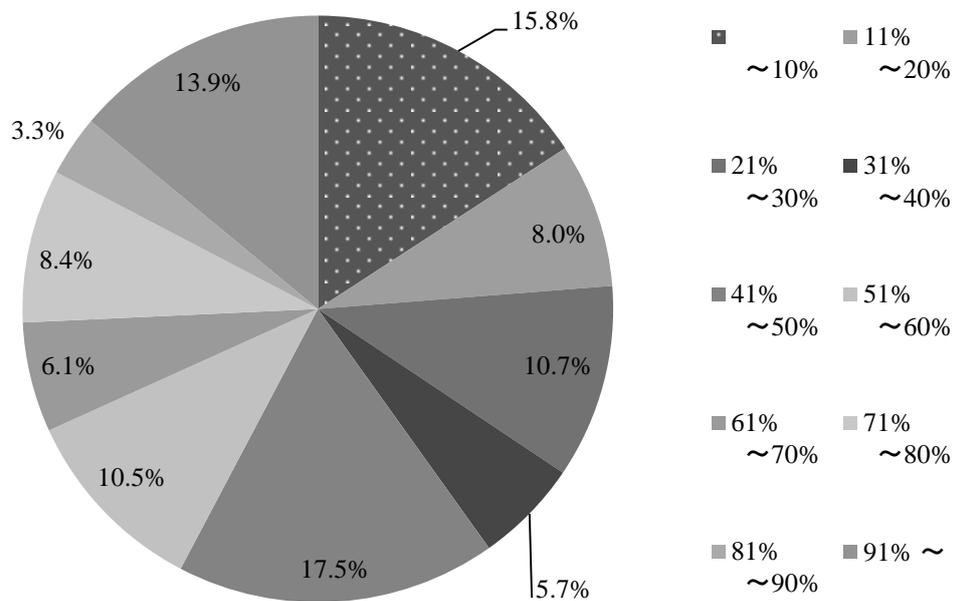
【問 34-2】 エネルギー使用量を開示しなかった理由をお答えください (N=15)。



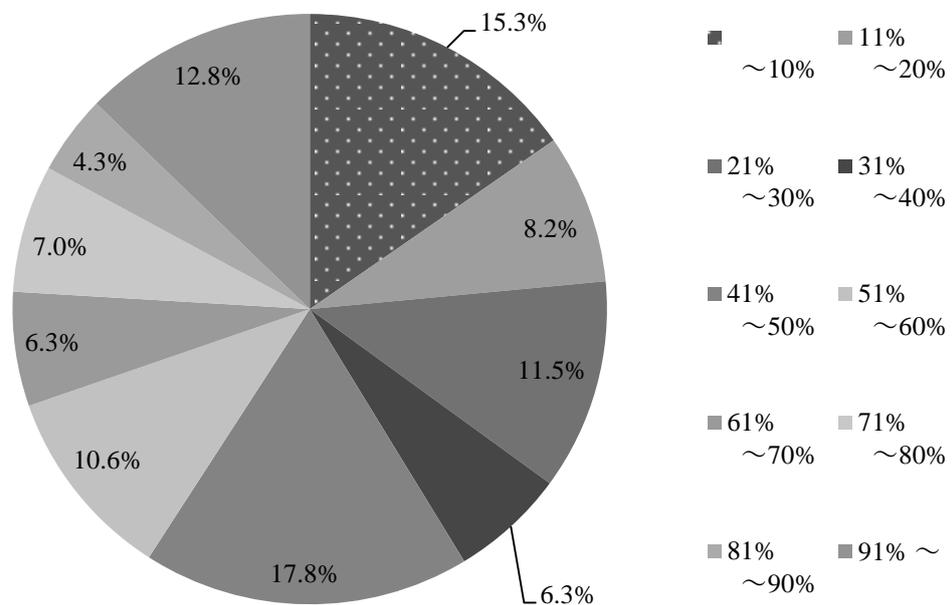
【問 35】 二酸化炭素などの温室効果ガス排出削減に関連して、以下のどのようなことを実施していますか。



【問 36】地球温暖化により以下の現象は、どのぐらいの確率で生じるとお考えですか。

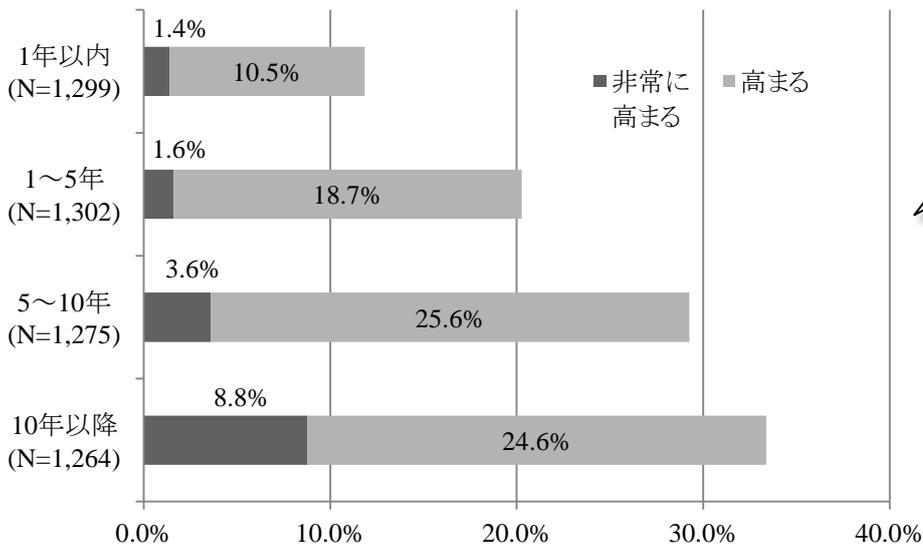


今世紀末までの世界平均地上気温が 0.3~4.8°C 上昇する
(N=1,255)



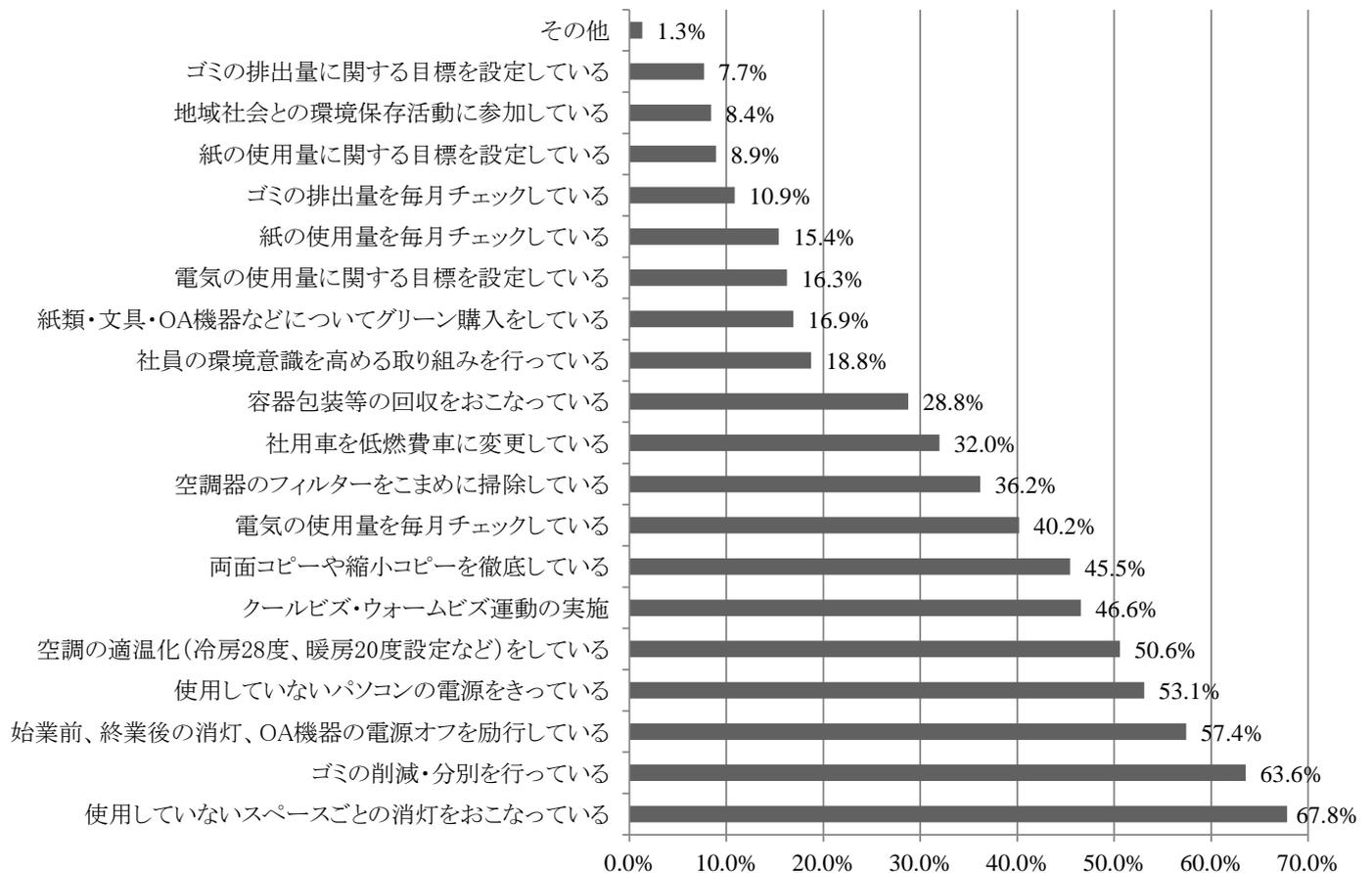
今世紀末までの世界平均海面水位が 0.26~0.82m 上昇する
(N=1,247)

【問 37】 環境取り組みを行うことで、貴社の企業価値はどの程度高まるとお考えですか。以下の期間についてお答えください。



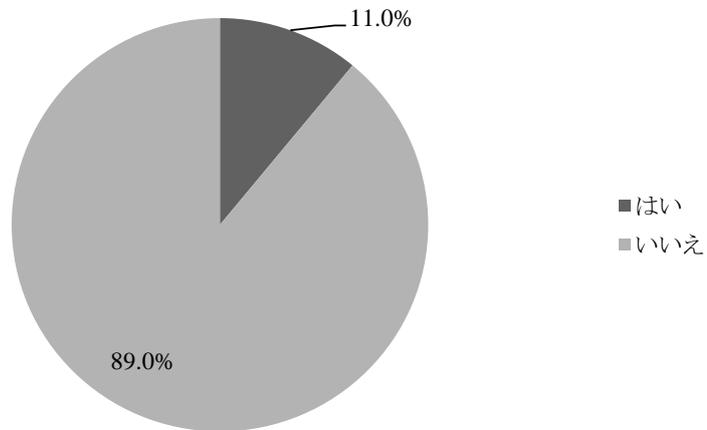
・ 環境取り組みによって企業価値を高めるには時間が必要であるという認識を持つ傾向

【問 38】 環境に関して、貴社で実施している取り組みをお答えください (N=1,520)。

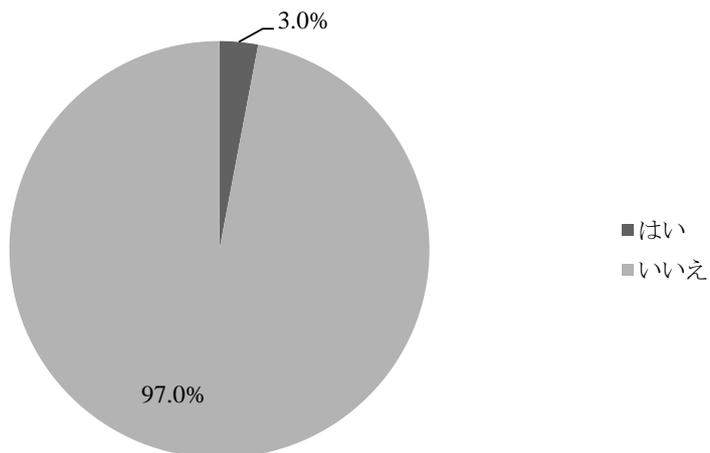


IV 海外進出について

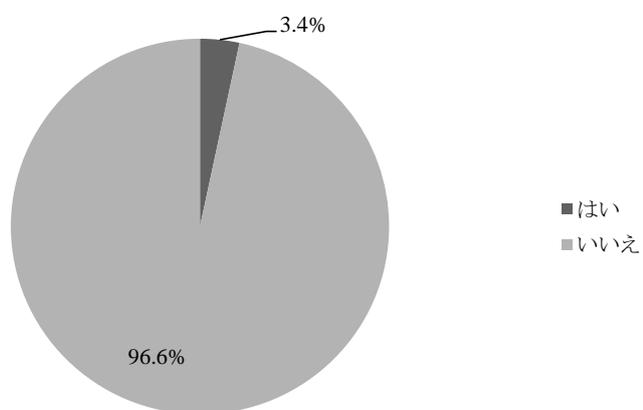
【問 39】 海外進出状況について、進出状況をお答えください (N=1,520)。



海外進出している

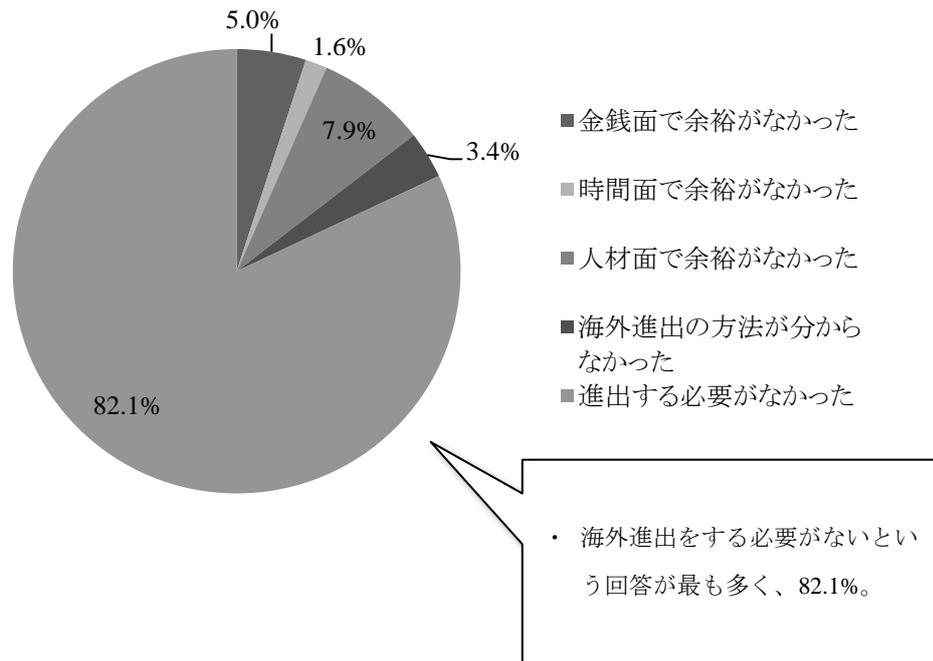


海外進出していた

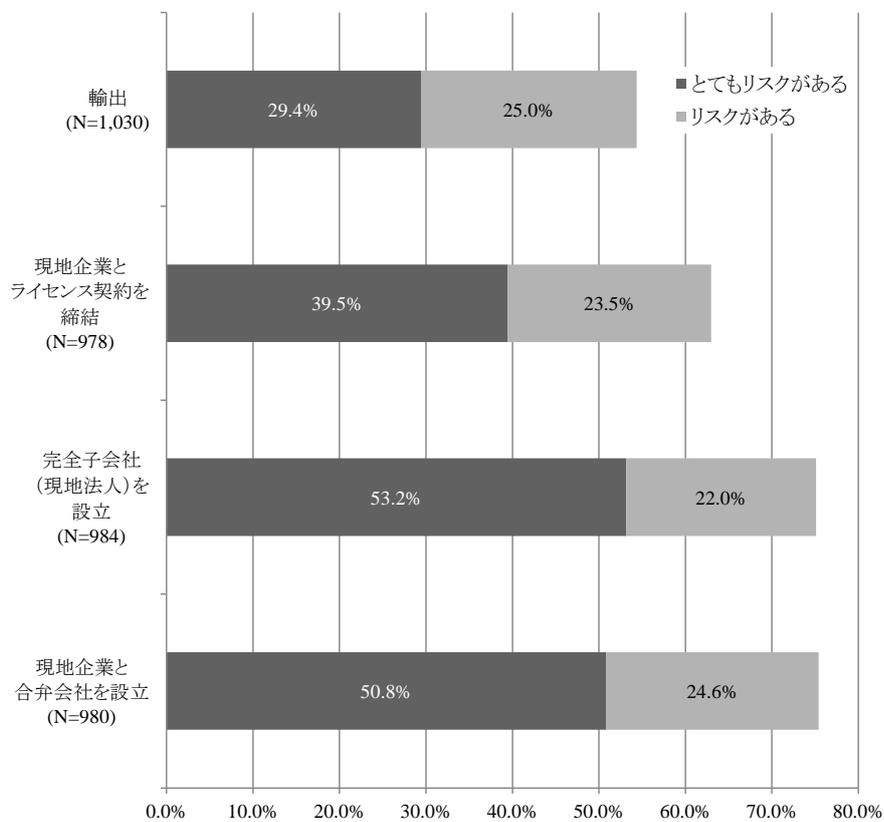


海外進出予定がある

【問 39-1】 これまでおよび現在において海外進出していない理由をお答えください (N=1,020)。



【問 40】 貴社が海外進出した場合、経営状況にどの程度リスクがありますか。以下の進出形態について、それぞれお答えください。



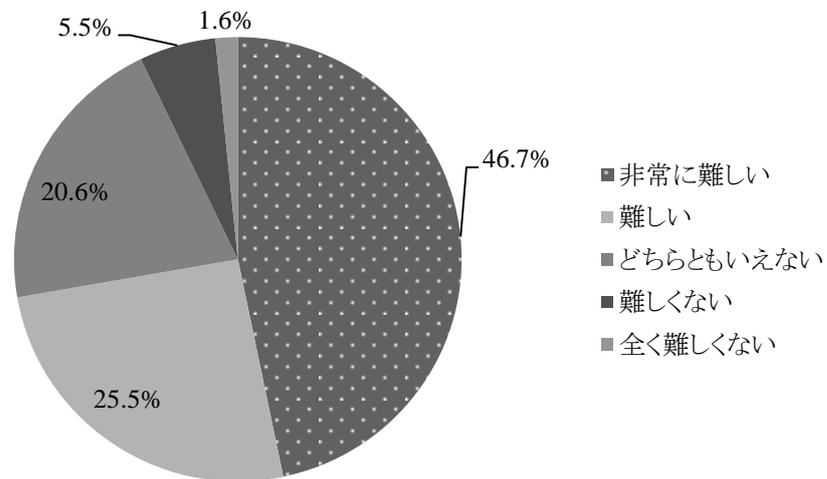
【問 41】 貴社と同規模・同業種で海外進出をしている 100 社を想像してください。その 100 社のうち、何社が 5 年以内に海外進出を理由に経営状況が悪化すると思いますか (N=973)。

平均	中央値	標準偏差	最大値	最小値
50.12	50	31.40	100	0

【問 42】 一般的に、海外進出によって経営状況が悪化するとした場合、悪化し始めるまでには何か月かかるとご思いますか (N=919)。

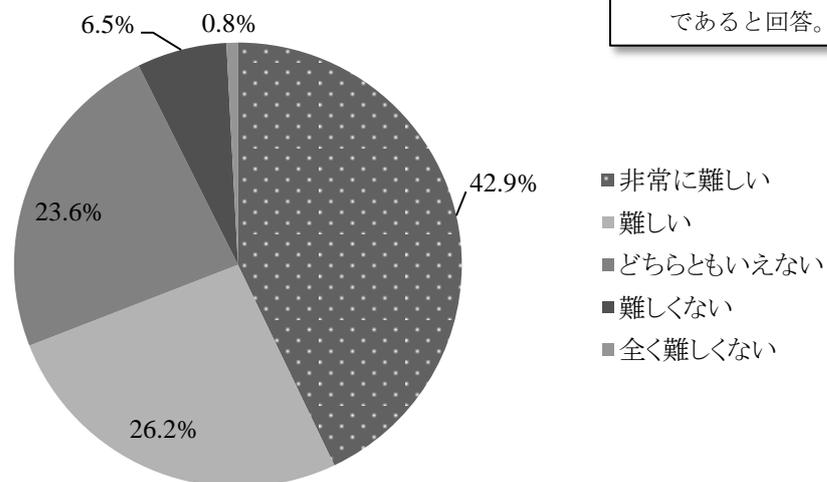
平均	中央値	標準偏差	最大値	最小値
34.04	36	20.71	120	0

【問 43】 貴社が海外進出をする場合、5 年以内にその海外事業を軌道に乗せることは、どの程度難しいですか。



- 非常に難しい
- 難しい
- どちらともいえない
- 難しくない
- 全く難しくない

・ 製造、販売双方において、7 割以上の企業が自社が 5 年以内に海外事業を軌道に乗せることは困難であると回答。



- 非常に難しい
- 難しい
- どちらともいえない
- 難しくない
- 全く難しくない

【問 44】貴社と同規模・同業種の海外進出をしている 100 社を想像してください。100 社がそれぞれ 5 年以内に海外事業を軌道に乗せたいと考えています。100 社のうち、5 年以内に何社が実際に海外事業を軌道に乗せることができますか (N=990)。

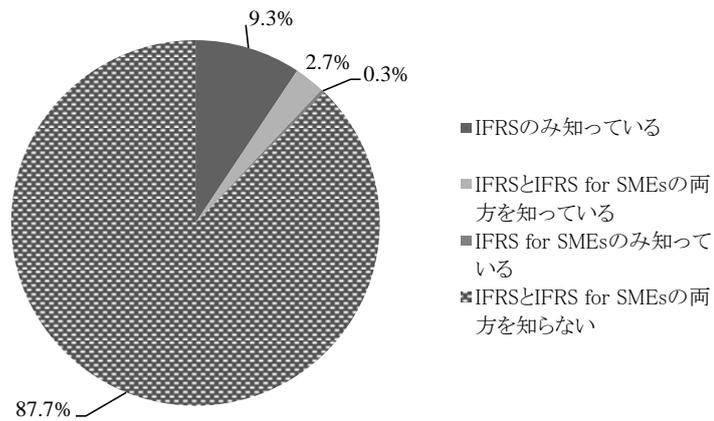
平均	中央値	標準偏差	最大値	最小値
19.78	10	19.91	100	0

【問 45】一般的に、海外進出をした場合、その事業を軌道に乗せるためには何か月必要だと思いますか (N=977)。

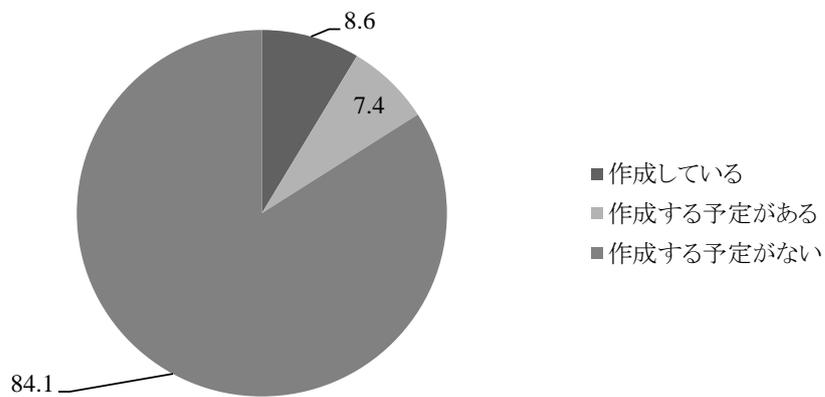
平均	中央値	標準偏差	最大値	最小値
57.96	60	50.11	1,200	0

V 会計基準について

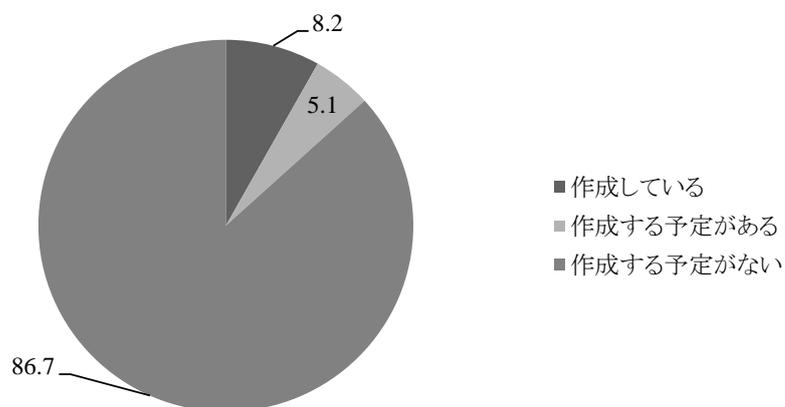
【問 46】国際会計基準 (IFRS) もしくは、中小企業向けの国際会計基準 (IFRS for SMEs) をご存知ですか(N=1,342)。



【問 47】貴社の財務諸表は IFRS、もしくは IFRS for SMEs に基づいて作成していますか。

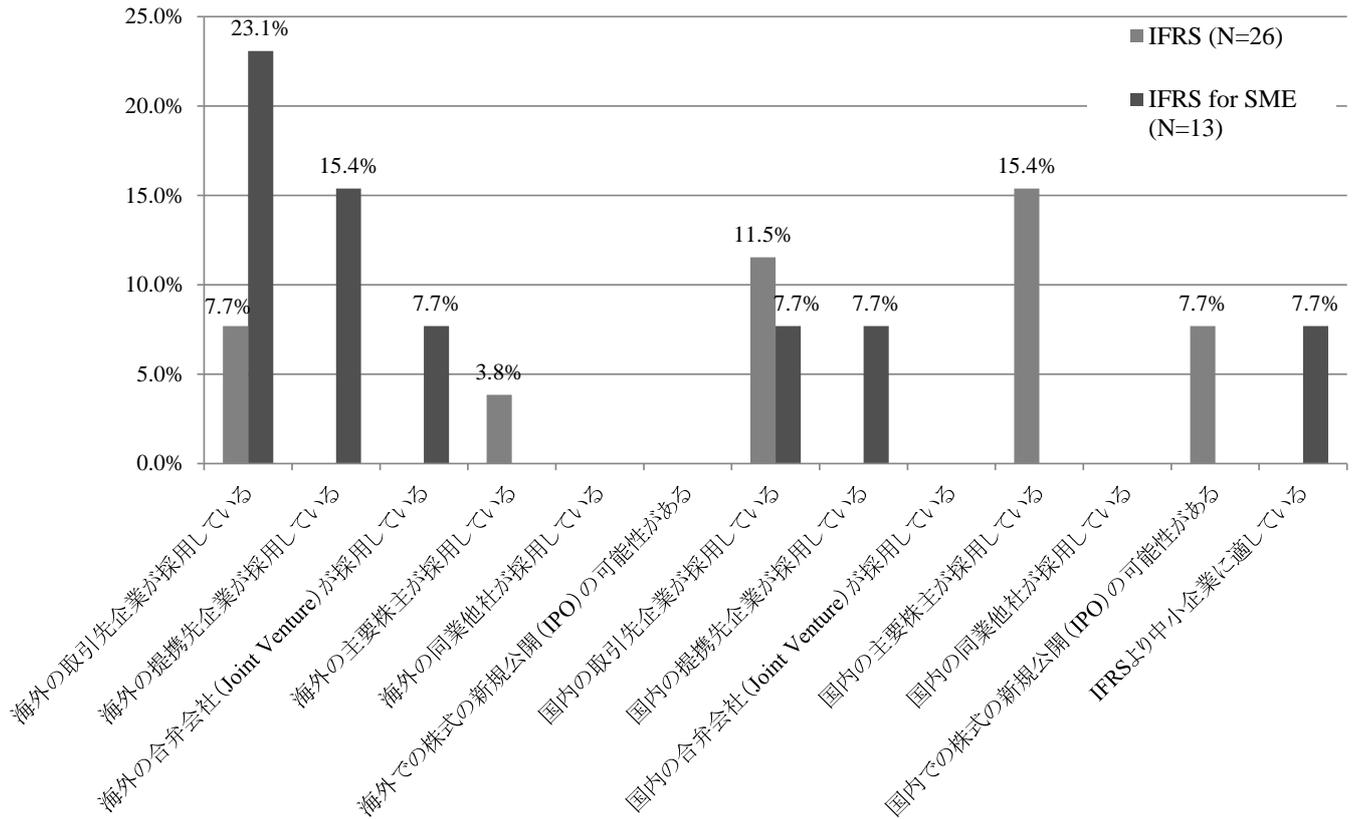


IFRS (N=163)



IFRS for SMEs (N=98)

【問 47-1】IFRS および IFRS for SMEs について、「作成している」または「作成する予定がある」理由をお答えください。



【問 47-2】IFRS および IFRS for SMEs について、「作成する予定がない」理由をお答えください。

